

令和4年度 学校見学会資料

目次

- I 入試資料
- II 自校作成問題について
- III 進路資料



東京都立新宿高等学校

〒160-0014 東京都新宿区内藤町11番4

電話 03 (3354) 7411 / FAX 03 (3225) 4402

URL <http://www.shinjuku-h.metro.tokyo.jp>

東京都立新宿高等学校 令和4年度の入学者選抜の結果

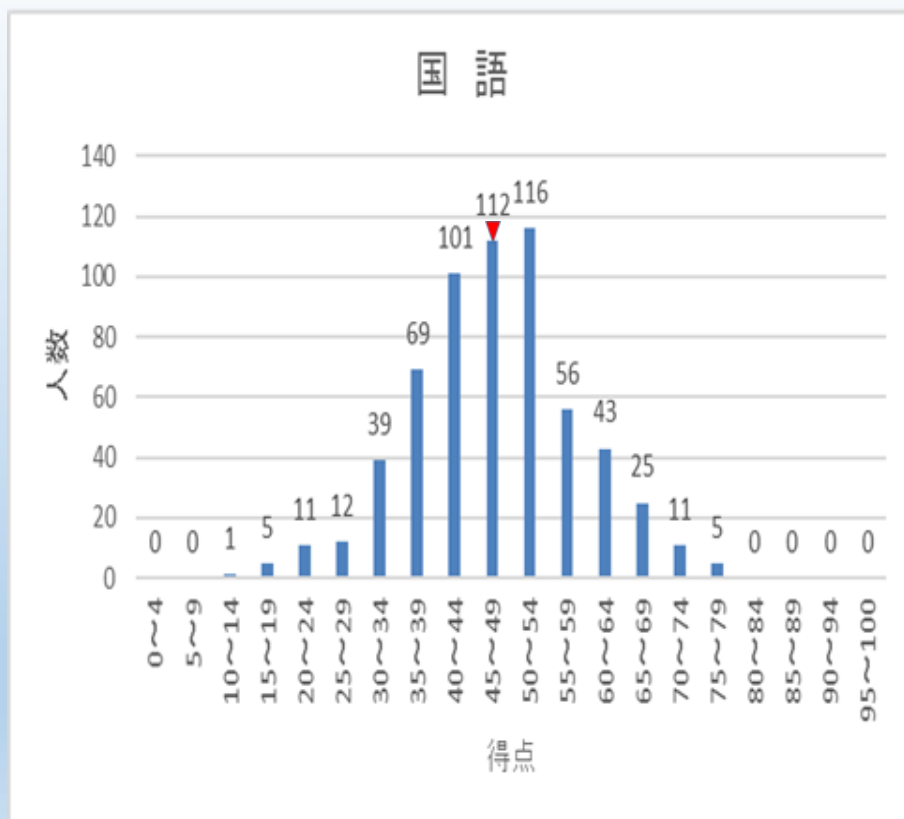
入試概況

| | 推薦に基づく選抜 | | | 学力に基づく選抜 | | | |
|----|----------|-----|-----|----------|-----|-----|-----|
| | 募集 | 受検者 | 合格者 | 募集 | 応募者 | 受検者 | 合格者 |
| 男子 | 32 | 69 | 5 | 284 | 327 | 287 | 143 |
| 女子 | | 144 | 27 | | 343 | 319 | 144 |

推薦入試実質倍率 6.66倍 (令和3年度 4.56倍)

学力検査実質倍率 2.11倍 (令和3年度 1.69倍)

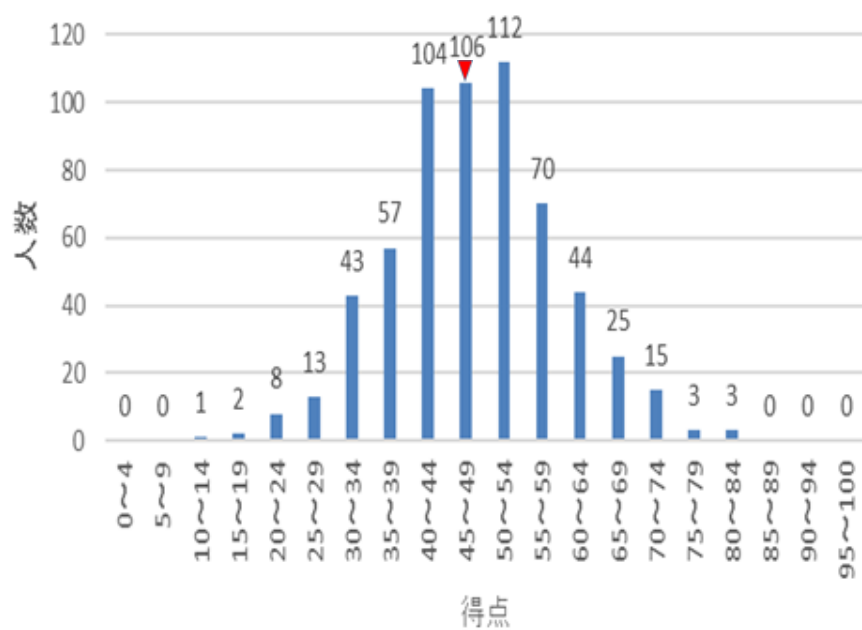
※実質倍率=受検者数/合格者数



平均点 47.3 点

(昨年度 61.3 点)

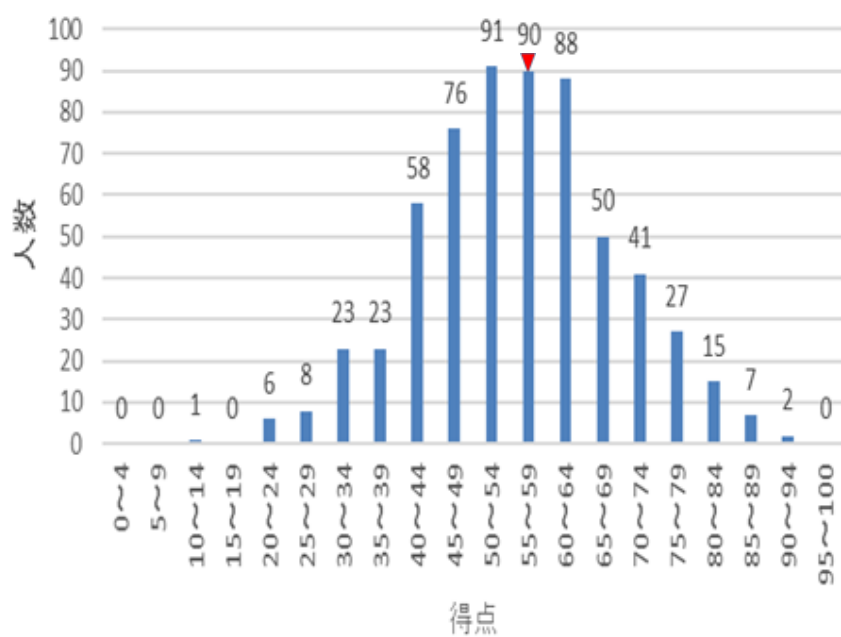
数学



平均点 48.1 点

(昨年度 49.3 点)

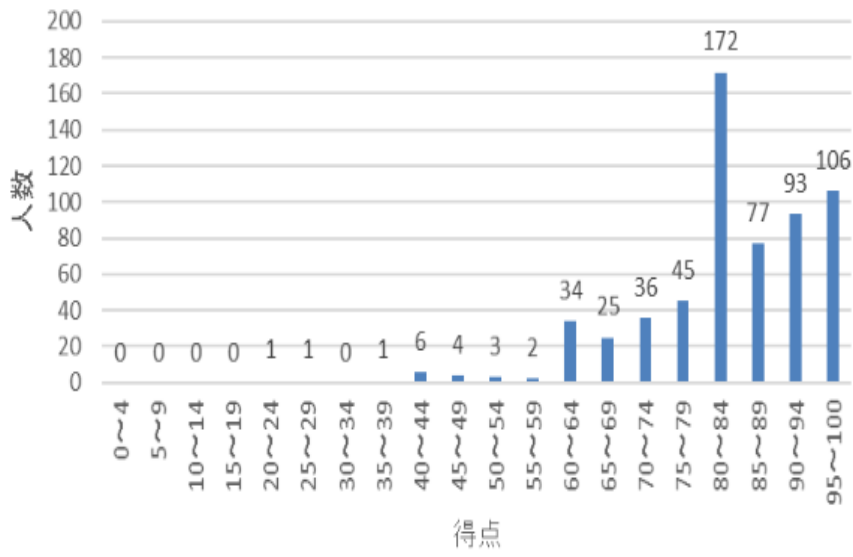
英語



平均点 55.6 点

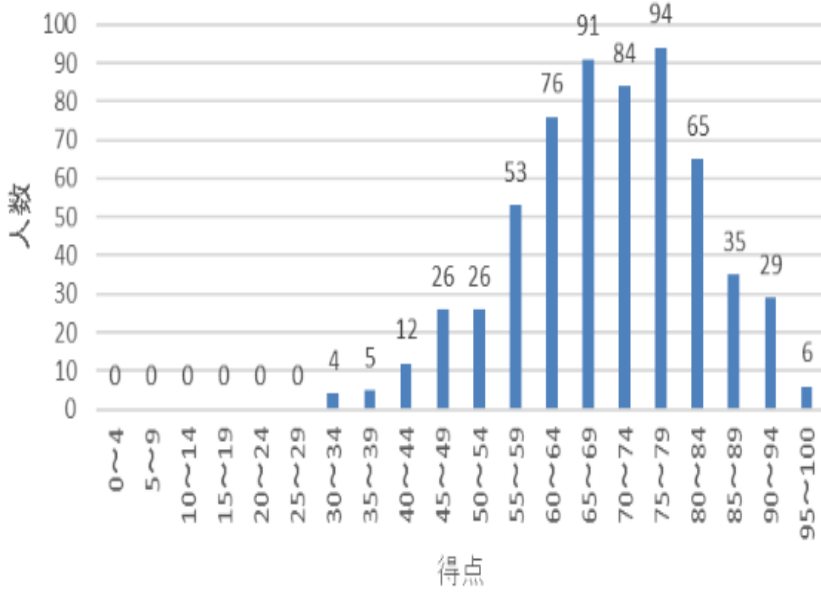
(昨年度 47.2 点)

理科



平均点 83.2 点

社会



平均点 69.0 点

令和5年度入試に向けて 自校作成問題について [国語]

出題の方針

国語で正確に理解し適切に表現する能力をみるとともに、思考力及び想像力を総合的にみる。

昨年度問題構成

- 1 漢字の読み取り、書き
- 2 文学的な文章
- 3 説明的な文章
- 4 古典に関する文章

成績概況

平均点：47.3点（昨年度 61.3点、一昨年度 65.9点）

最高点：79点

大問ごとの正答率：第1問 52.5% 第2問 64.6% 第3問 49.2% 第4問 46.8%

第1問の漢字に難しいものが含まれていたこと、第3問の文章が例年よりも難解だったこともあり、平均点が著しく低下した。大問ごとの正答率では第4問が一番低いが、他の大問に時間がかかり時間配分がうまくいかなかった可能性がある。難解な文章でも内容を正確に掴めるような語彙力・読解力が必要であった。

上記に対応した学習のポイント

1 「中庸」「涙痕」「ショックウ」など日常生活で用いることが少ない漢字も出題されたので、普段から多種多様な文章に触れておき同音異義語の使い分けなど、幅広い語彙力を身に付けてほしい。また、辞書等の活用により、その語のもつ意味を把握し、文の中での使用法が理解できているのが望ましい。なお、読み方や画数が正しくないものは不正解になってしまうので、漢字を的確に書く練習を継続して行う必要がある。今年度入試では出題されていないが、四字熟語が出題されることも多いのでしっかりと準備を行っておいてほしい。

2 登場人物、場面、時系列、心情などをそれぞれ整理し、読むことが必要である。今年度入試の問題文においても登場人物が多く、誰が何の役割をしている人物なのかをしっかりと把握していないと理解に支障が出る文章であった。どのような文学的な文章が出題されても、人物の行動と心情を正確に掴み、選択肢をしっかりと吟味するようにしてほしい。間違っている選択肢には必ず本文には書かれていない内容が含まれているはずである。説明的な文章や古典に関する文章においても共通して言えることだが、吟味する際に選択肢のどこがどのように本文と違うのか、よく照らし合わせて検討する習慣を身に付けておこう。日頃からの習慣があれば入試本番でも答えを一つに絞れるはずである。

3 今年度入試では、例年以上に難解な文章で字数も多かったが、それでも、集中して読み切る力や語句や文の意味、文章構成及び要旨などを正確に読み取る力が必要である。作文に関しては、文意を正しく把握したうえで考えが正確に伝わるよう自分の考えをまとめられる文章力も培っておいて欲しい。例年、自分自身の体験や見聞をふまえる問なので、どちらかの内容が必要である。自身の経験を整理しておくのも良いであろう。

4 口語訳があるとはいえ古典に関する文章に対する苦手意識がある受験生も多いかもしれないが、口語訳や現代文で記述された箇所をしっかりと対応させ論旨を捉えていく練習を重ねる必要がある。また、現代仮名遣いに直す問題で直し忘れなどのミスが出やすいので、細かい箇所の見直しも徹底してほしい。

詳細

・ 作文に関しては、次の点を踏まえて準備しておくことよ。

- ①本文の内容をしっかりと掴み、それを踏まえて述べること。
- ②自分自身の経験や見聞を含めて、200字以内でまとめること。
- ③160字以上書くこと。

・ 古典に関する文章に関しては、次のようなミスに注意してほしい。

- ①本文中にある文章の写し間違い。 **例**正「見や**ら**るれ」→誤「見や**る**られ」
正「あり**と**し」→誤「あり**し**と」

②歴史的仮名遣いから現代仮名遣いへの変換間違い。

- 例**正「**よ**うに」→誤「**や**うに」、正「思**え**ば」→誤「思**へ**ば」
正「か**え**らや」→誤「か**へ**らや」

・ 記述部分に一貫した注意点は、以下の通りである。

- ①文のねじれや主述の非対応、文末表現に気を付けること。
- ②①に注意して丁寧に解答を書くこと。

・ 文法事項についての注意点は、以下の通りである。

- ①日頃から品詞や熟語の構成、言葉の使用法など言葉を正確に扱うことを念頭においておくこと。
- ②普段の中学校の授業を大切に、毎日の学習を継続すること。

最後に

語彙力や読解力は一日で身に付くものではない。語彙を増やし、漢字を覚えるといった基本的な作業を怠らず、読解力の向上を目指してジャンルを問わずに多くの本を読み、自分が疑問に思うことがあれば積極的に調べる気持ちをもって取り組んでほしい。そのうえで、作文にも対応できるように自分自身の経験や見聞を整理しておくことよ。

令和5年度入試に向けて 自校作成問題について [英語]

出題の方針

簡単な英語を聞いたり読んだりして、話し手や書き手の意向などを理解するとともに、自分の考えなどを表現するコミュニケーション能力をみる。

昨年度問題構成

第1問 リスニング

第2問 対話文

第3問 説明文

第4問 物語文（英作文3語以上4語以内）

成績概況

平均点：55.59点（昨年度47.21点，一昨年度47.21点）

最高点：92点

大問ごとの正答率：第1問85.3% 第2問62.9% 第3問40.5% 第4問42.8%

（昨年度：第1問78.2% 第2問51.6% 第3問37.2% 第4問32.1%）

大問数、大問・小問の構成、2300語で例年と大きな変更はなかったが、選択肢を4つにしたこと、複数選択問をなくしたことにより、平均点は過去2年に比べてアップした。

例年と同じく、後の大問になるにしたがって得点率が下がっていることは、長文を正確かつ素早く読む力が不足していることが一因であると考えられる。また、語彙や文法のケアレスミスや初歩的な間違いが多いのも、正答を妨げている大きな要因である。

上記に対応した学習のポイント

- ・**文法** 意図したことを正しく伝えるためにも大変重要。文法の知識が不十分だと意思疎通（コミュニケーション）はできない。
- ・**語彙** 中学校の教科書に出てくる単語や熟語など（セット・フレーズ）は、正確に把握して使える語彙（アクティブ・ボキャブラリー）にしておく。過去問題集などを使って、注に出てくる単語も貪欲に学ぶと、注を見る回数と時間を節約できる。また、中学と高校の語彙の差が狭まり、高校での高度な英文読解に確実に役立つ。
- ・**長文** トップスピードでしかも丁寧・正確に読む訓練をする。今回の試験でも、後の大問になるにしたがって得点率が下がり、時間が足りなかったことをうかがわせる答案が多かった。今後はさらに多くのより高度な長文を読んでいくため、長文を読み切る体力をつけておくことが大切。教科書などを使った音読はとにかく有効。また、受験用の問題集等を使って、あらゆるジャンルの英文に触れ、背景知識を深める努力をするとよい。
- ・**注意深く読む・書く** まず選択肢を正確に読み取れることが必要。選択肢の中にわからない語句があったらチェックして完璧に覚えること。そして次に、スペル、大文字・小文字、三単現 s、過去

形、完了形、本文から抜き出しの間違いをなくす。特に最後の英作文は、普段から自己チェック機能を高め、ケアレスミスをなくす練習をする。最初は注意深く、そしていずれ無意識に英語が使えるようになることを目指す。

詳細

- ・冠詞の抜けに注意。普段から、この名詞には冠詞が必要なのかどうかを考えて英語を使うことが大切。「だいたい」で使っていると、いつまでたっても英語の力が伸びない。
- ・近年、代名詞の誤用が増えており、驚いている。なぜ急激に代名詞が正しく使えなくなってきたのか。
例： × **they** hobbies, (their hobbies)/ × **there** like (they like)
- ・会話文でなければ、主語・動詞がある文をきちんと書く。
例： Why…? に答える文以外には、Because の単独節は文として成立しない。
- ・単数・複数のミス many interesting things とすべきを × many interesting thing
× informations × a future jobs
- ・前置詞の抜け talk () my friends
- ・主語と動詞の不一致 × A lot of things is
- ・スペルミス challenge が × charenge
unbelievable が × unbelievable, × unbelievable
- ・語彙とその語法を正確に把握することが必要。
例： I **tried playing** basketball, and I found it interesting. とすべきを × **tried to play**
I **can learn** what is interesting. とすべきを × **can know**
- ・英作文上の基本的な事柄をしっかりと押さえる。英文は大文字で書き始める、「」は使わない、(都立入試の) 英作文で語数カウントのための下線があるものは改行したり飛ばしたりせず書く。

最後に

英語力は一朝一夕では身につかない。日々重ねる地道な学びが語学力を形成する。毎日英語に触れる。毎日音読する。語彙・文法をしっかりと理解して自分のものにする。そして、知的好奇心を持って日本語・英語を問わず様々なジャンルの文章を読み、背景知識を深める。すべての教科で扱われる問題について考察し、自己の意見を表現する練習をしてほしい。

令和5年度入試に向けて 自校作成問題について [数学]

出題方針

数量や図形などに関する基礎的・基本的な事項についての知識・理解をみるとともに、数学的な見方や考え方、数学的な技能に関する能力をみる。

出題構成

大問1：小問集合 大問2：関数 大問3：平面図形 大問4：空間図形

《全体概要》

平均点 48.2 点（昨年度 49.3 点） 最高点 80 点（昨年度 86 点）

昨年度とほぼ同程度の難易度の出題とした。予想していたよりも若干できていなかったが、受験生全体の得点分布は正規分布となっていた。作図や記述式問題を後回しにする受験生は今年度も見受けられた。大問2問3（う）では記述していても計算が不正確なものが多く、正解率は 21.4%であった。答えのみの問題でも、大問1問1の平方根の計算、大問2問2、大問3問1などもう少し得点できた問題であったと考える。

<大問1（小問集合）>

問1の平方根の有利化の計算は、例年以上に得点率が低かった（55.2%）。最初の1問目の出来がよくなかった。問3は3つの袋からの確率の問題だった。2つの袋からのものと根本は全く変わらないのだが得点率は伸びなかった（32.8%）。問5の作図は、線分の中点を求め、円を作図し平行線を引くことによって等積変形させる問題で得点率は高かった（69.3%）。

<大問2（関数）>

問1は順調に得点できていた。問2の線分の和を最短にする問題は得点率（65%）と決して低くはないが、典型的な問題であるのもっとできるだろうと考えていた。問2は直線の方程式はよく求められていたが、交点のx座標を解の公式で正しく求めることができなかった答案が多かった。

<大問3（平面図形）>

折り返しの問題で多くの受験生が考えづらかったようである。問1（ア）の得点率4.1%でそのうち無回答が42%と方向性が打ち出せなかった。それでも問2の穴埋めの証明の得点率はかなり高い。ほぼ90%を超えている。わからない問題があっても最後までぜひ取り組んでほしい。

<大問4（空間図形）>

五角柱を題材にした問題であった。三平方の定理を用い、線分の長さ、面積、体積を求めていく。そこにおいて、必要な平面を考えて取り出していくことが必要となる。ぜひ挑戦して欲しい。ただ、最後の問題ということもあって得点率は低かった。問2（3）は得点率4.1%。

2022年入試 74回生・既卒生 合格状況

国公立大学合格状況

| | 合計 | 現役 | 既卒 |
|-----------------------|------------|-----------|-----------|
| 難関国立 | 16 | 14 | 2 |
| 東京大 | 3 | 2 | 1 |
| 京都大 | 1 | 1 | |
| 東京工業大 | 4 | 4 | |
| 一橋大 | 8 | 7 | 1 |
| ※国公立医学部医学科 2(千葉大、金沢大) | | | |
| 旧帝大等 | 9 | 8 | 1 |
| 北海道大 | 6 | 6 | |
| 東北大 | 3 | 2 | 1 |
| 名古屋大 | | | |
| 大阪大 | | | |
| 神戸大 | | | |
| 九州大 | | | |
| 国立大 | 62 | 52 | 10 |
| 旭川医大 | 1 | | 1 |
| 宮城教育大 | | | |
| 山形大 | | | |
| 茨城大 | 3 | 2 | 1 |
| 筑波大 | 4 | 4 | |
| 埼玉大 | 9 | 9 | |
| 千葉大 | 9 | 7 | 2 |
| お茶の水女子大 | 3 | 2 | 1 |
| 電気通信大 | 1 | | 1 |
| 東京医科歯科大 | 2 | 2 | |
| 東京外国語大 | 4 | 3 | 1 |
| 東京海洋大 | 2 | 2 | |
| 東京学芸大 | 4 | 4 | |
| 東京芸術大 | | | |
| 東京農工大 | 5 | 4 | 1 |
| 横浜国立大 | 7 | 7 | |
| 信州大 | 1 | 1 | |
| 山梨大 | | | |
| 静岡大 | 1 | 1 | |
| 富山大 | 1 | 1 | |
| 金沢大 | 1 | 1 | |
| 岐阜大 | | | |
| 名古屋工業大 | 1 | | 1 |
| 京都工芸繊維大 | 1 | | 1 |
| 新潟大 | 1 | 1 | |
| 岡山大 | 1 | 1 | |
| 公立大 | 17 | 17 | |
| 東京都立大 | 9 | 9 | |
| 埼玉県立大 | 1 | 1 | |
| 神奈川県立保健福祉大 | 2 | 2 | |
| 横浜市立大 | 1 | 1 | |
| 新潟県立大 | 1 | 1 | |
| 名古屋市立大 | 1 | 1 | |
| 大阪公立大 | 1 | 1 | |
| 兵庫県立大 | 1 | 1 | |
| 大学校 | 5 | 3 | 2 |
| 防衛大学校 | 1 | | 1 |
| 防衛医科大学校 | | 2 | |
| 水産大学校 | | | |
| 国立看護大学校 | 2 | 1 | 1 |
| 国公立大等合計 | 109 | 94 | 15 |

私立大学合格状況

| | 合計 | 現役 | 既卒 |
|-------------|-----|-----|----|
| 私立大(難関) | 195 | 167 | 28 |
| 早稲田大 | 80 | 73 | 7 |
| 慶応大 | 37 | 28 | 9 |
| 上智大 | 29 | 25 | 4 |
| 東京理科大 | 49 | 41 | 8 |
| 私立大(GMARCH) | 447 | 364 | 83 |
| 学習院大 | 20 | 17 | 3 |
| 明治大 | 123 | 101 | 22 |
| 青山学院大 | 54 | 46 | 8 |
| 立教大 | 65 | 57 | 8 |
| 中央大 | 90 | 69 | 21 |
| 法政大 | 95 | 74 | 21 |
| 私立大 | 80 | 75 | 5 |
| 成蹊大 | 23 | 21 | 2 |
| 成城大 | 20 | 19 | 1 |
| 武蔵大 | 11 | 10 | 1 |
| 明治学院大 | 26 | 25 | 1 |
| 私立大(日東駒専) | 137 | 114 | 23 |
| 日本大 | 56 | 46 | 10 |
| 東洋大 | 54 | 44 | 10 |
| 駒澤大 | 6 | 4 | 2 |
| 専修大 | 21 | 20 | 1 |
| 私立大(女子大) | 71 | 65 | 6 |
| 跡見女子大 | | | |
| 大妻女子大 | 1 | 1 | |
| 学習院女子大 | 2 | 2 | |
| 共立女子大 | 2 | 2 | |
| 駒沢女子大 | | | |
| 実践女子大 | | | |
| 昭和女子大 | 5 | 5 | |
| 白百合女子大 | 1 | 1 | |
| 聖心女子大 | 1 | 1 | |
| 津田塾大 | 16 | 12 | 4 |
| 東京女子大 | 21 | 19 | 2 |
| 同志社女子大 | 1 | 1 | |
| 日本女子大 | 16 | 16 | |
| 恵泉女子大 | 1 | 1 | |
| 相模女子大 | 2 | 2 | |
| 東洋英和女学院大 | 1 | 1 | |
| 和洋女子大 | 1 | 1 | |

専門学校・その他合格状況

| | 合計 | 現役 | 既卒 |
|------------|----|----|----|
| 専門学校 | 1 | 1 | 0 |
| 都立広尾看護専門学校 | 1 | 1 | |
| その他 | | | 0 |
| 航空自衛隊 | | | |

| | 合計 | 現役 | 既卒 |
|---------------|-------------|-------------|------------|
| 私立大 | 271 | 245 | 26 |
| 亜細亜大 | 2 | 1 | 1 |
| 桜美林大 | 1 | 1 | |
| 北里大 | 3 | 3 | |
| 杏林大 | 7 | 6 | 1 |
| 工学院大 | 9 | 5 | 4 |
| 國學院大 | 11 | 11 | |
| 国士舘大 | 3 | 3 | |
| 芝浦工大 | 39 | 27 | 12 |
| 順天堂大 | 5 | 5 | |
| 昭和大学 | 2 | 2 | |
| 昭和薬大 | 1 | 1 | |
| 聖路加国際大 | 1 | 1 | |
| 国際医療福祉大 | 5 | 5 | |
| 大正大 | 3 | 3 | |
| 玉川大 | 4 | 4 | |
| 多摩美術大 | 3 | 3 | |
| 千葉工業大 | 8 | 3 | 5 |
| 帝京大 | 3 | 3 | |
| 帝京平成大 | 5 | 5 | |
| 東海大 | 4 | 4 | |
| 東京医大 | 1 | 1 | |
| 東京医療学院大 | 1 | 1 | |
| 東京家政大 | 3 | 3 | |
| 東京経済大 | 1 | 1 | |
| 東京工科大 | 2 | 2 | |
| 東京慈恵医科大 | 2 | 2 | |
| 東京女子医大 | 3 | 3 | |
| 東京成徳大 | 1 | 1 | |
| 東京造形大 | 1 | 1 | |
| 東京電機大 | 4 | 4 | |
| 東京都市大 | 6 | 5 | 1 |
| 東京農大 | 34 | 34 | |
| 東京薬科大 | 5 | 5 | |
| 東邦大 | 4 | 4 | |
| 立正大 | 1 | 1 | |
| 独協大 | 2 | 2 | |
| 日赤看護大 | 11 | 11 | |
| 日本映画大 | 1 | 1 | |
| 日本体育大 | 1 | 1 | |
| 日本獣医生命科学大 | 3 | 3 | |
| 文教大 | 4 | 4 | |
| 星薬科大 | 3 | 3 | |
| 武蔵野大 | 23 | 22 | 1 |
| 武蔵野美大 | 5 | 5 | |
| 明治薬科大 | 5 | 5 | |
| 明星大 | 5 | 4 | 1 |
| 目白大 | 1 | 1 | |
| 文化学園大 | 2 | 2 | |
| 豊田工業大 | 1 | 1 | |
| 関西大 | 1 | 1 | |
| 関西学院大 | 1 | 1 | |
| 同志社大 | 2 | 2 | |
| 立命館大 | 2 | 2 | |
| 近畿大 | 1 | 1 | |
| 岡山理科大 | 2 | 2 | |
| 京都産業大 | 1 | 1 | |
| 埼玉医大 | 1 | 1 | |
| 埼玉工業大 | 1 | 1 | |
| 神奈川大 | 2 | 2 | |
| 京都芸術大 | 1 | 1 | |
| ブリガムヤング大 | 1 | 1 | |
| 私立大等合計 | 1201 | 1030 | 171 |

2022年入試 74回生進学状況（現役）

国公立大学合格状況

| | 延べ合格者数 | 進学者数 |
|-------|--------|------|
| 難関国立 | 14 | 14 |
| 東京大 | 2 | 2 |
| 京都大 | 1 | 1 |
| 東京工業大 | 4 | 4 |
| 一橋大 | 7 | 7 |

| | | |
|------|---|---|
| 旧帝大等 | 8 | 7 |
| 北海道大 | 6 | 5 |
| 東北大 | 2 | 2 |

| | | |
|---------|----|----|
| 国立大 | 52 | 47 |
| 茨城大 | 2 | 2 |
| 筑波大 | 4 | 3 |
| 埼玉大 | 9 | 9 |
| 千葉大 | 7 | 7 |
| お茶の水女子大 | 2 | 2 |
| 東京医科歯科大 | 2 | 1 |
| 東京外国語大 | 3 | 3 |
| 東京海洋大 | 2 | 2 |
| 東京学芸大 | 4 | 4 |
| 東京農工大 | 4 | 4 |
| 横浜国立大 | 7 | 4 |
| 静岡大 | 1 | 1 |
| 富山大 | 1 | 1 |
| 金沢大 | 1 | 1 |
| 信州大 | 1 | 1 |
| 新潟大 | 1 | 1 |
| 岡山大 | 1 | 1 |

| | | |
|------------|----|----|
| 公立大 | 17 | 16 |
| 東京都立大 | 9 | 9 |
| 埼玉県立大 | 1 | 1 |
| 横浜市立大 | 1 | 1 |
| 神奈川県立保健福祉大 | 2 | 2 |
| 新潟県立大 | 1 | 1 |
| 名古屋市立大 | 1 | 1 |
| 大阪公立大 | 1 | 1 |
| 兵庫県立大 | 1 | 0 |

| | | |
|---------|---|---|
| 大学校 | 3 | 1 |
| 防衛医科大学校 | 2 | |
| 国立看護大学校 | 1 | 1 |

私立大学合格状況

| | 延べ合格者数 | 進学者数 |
|---------|--------|------|
| 私立大(難関) | 167 | 63 |
| 早稲田大 | 73 | 35 |
| 慶応大 | 28 | 11 |
| 上智大 | 25 | 7 |
| 東京理科大 | 41 | 10 |

| | | |
|-------------|-----|----|
| 私立大(GMARCH) | 364 | 54 |
| 学習院大 | 17 | 1 |
| 明治大 | 101 | 20 |
| 青山学院大 | 46 | 15 |
| 立教大 | 57 | 5 |
| 中央大 | 69 | 4 |
| 法政大 | 74 | 9 |

| | | |
|-------|----|---|
| 私立大 | 75 | 5 |
| 成蹊大 | 21 | 1 |
| 成城大 | 19 | 2 |
| 武蔵大 | 10 | |
| 明治学院大 | 25 | 2 |

進学人数 および 比率

| | 人数 | 比率 |
|--------|-----|--------|
| 国公立 | 84 | 26.7% |
| 早稲田 | 35 | 11.1% |
| 慶応 | 11 | 3.5% |
| 上智・理科 | 17 | 5.4% |
| GMARCH | 54 | 17.1% |
| その他 | 41 | 13.0% |
| 浪人 | 73 | 23.2% |
| 合計 | 315 | 100.0% |